

業務説明資料

本業務における業務説明資料は次のとおりです。

1 業務概要

- (1) 業務名 令和8年度浜松市緑の基本計画推進人材育成支援業務
- (2) 履行期間 令和8年9月1日から令和9年3月31日まで
- (3) 履行場所 浜松市内
- (4) 契約上限金額 3,295千円（消費税及び地方消費税を含む。）

2 業務内容

(1) 業務の背景と目的

令和2年度末に改定した「浜松市緑の基本計画」で、目指す姿の実現に向けて、多様な主体で構成する「みんなのやりたい！をカタチにするための推進体制」の構築を盛り込んでいる。

推進体制の構築に向けて、どのように民間人材を見つけ、協力関係を築いていくかが課題となっており、令和4年度から人材育成に取り組んでいる。

本業務は、過去の人材育成支援業務のなかで行われた講座や相談会、交流会等に参加した受講者（約120名）の現状を把握し、必要に応じたアフターフォローを実施し、掘り起こされた人材がみどりを活用した実践的な活動に繋げられるよう支援を強化するとともに、これまでの受講者の活動実績を可視化し、成果として取りまとめることを目的とする。

「みどり」とは

公園や、道路の樹木や草花、市内に点在する松林や樹林地、住宅地の庭や生垣などに加え、木材や農産物の生産の場である天竜の森林や郊外に広がる農地、遠州灘・浜名湖・天竜川・市内を流れる中小河川などの水環境を含んだ多様な自然的環境を、幅広い概念として「みどり」と表現する。

『浜松市緑の基本計画』（令和3年3月）より

(2) 業務内容

①現状把握とニーズ調査

昨年度までの講座、相談会、交流会等の受講者（約120名）の現在の活動状況や課題、今後の展望などをヒアリングする。

アンケート調査や個別面談、フォローアップ講座の開催等を通じて、潜在的なニーズを掘り起こし、最適なアフターフォローの方向性を探る。

②個別伴走支援

①のヒアリング結果に基づき、別紙（例）に示すような行政課題解決に向けた実践的な活動への発展が見込まれる受講者を対象に一人ひとりの状況に合わせた伴走支援を行う。

自走に向けた具体的なアクションプラン策定のサポート、活動推進のためのアドバイス、課題解決のための情報提供など、多角的な支援を通じて、対象受講者が主体的に活動できるよう後押しを行う。

③行政との連携を深める交流会の開催

②の対象受講者と浜松市職員との交流会を開催する。

別紙（例）に示すような行政課題に対し、受講者の専門知識や経験を行政職員と共有し、活かせる機会を設け、具体的な連携に向けた議論を行う機会を設けること。

④成果の可視化と横展開

これまでの受講者約 120 名の活動実績を写真や具体的な数値等を用いて成果としてまとめる。また、市の取組みに対する関わりや支援状況について、具体的な数値を用いて分析する。

実績について、受講者の許可を得たものについては、Web サイト等で積極的に発信し、活動の認知度向上を図る。

⑤今後の方向性の分析

これまでの受講者の活動実績から、みどりを活用した実践的な活動の成功要因、課題、トレンド等を分析する。

分析結果に基づき、推進体制の構築に向けた推奨される取組方向を提示する。

受講者の専門領域や関心層の傾向を把握し、今後呼び込むべき人材像・活動分野等を明示する。

継続的な人材育成・活性化に向けた具体的な施策提案を行う。

⑥その他

①～⑤の業務以外で、目的を達成するために行う取組

(3) 成果品

ア 活動成果報告書

(受講者の活動状況や課題、今後の展望をまとめたもの)

1 部

イ 業務報告書（業務内容、業務の記録写真等をまとめたもの）	1 部
ウ ア及びイの電子データ（CDまたはDVD）	1 部

(4) その他

1. 本業務の実施に必要な準備、費用負担は全て受託者が行うこと。
2. 野外での活動を伴う場合など、必要に応じて参加者が補償される傷害保険に、受託者の負担で加入すること。
3. (2)①②③について、それぞれ委託者と受託者による協議を行う。回数は、企画段階で1回以上、実施後に1回以上とする。
4. ホームページを開設、運営することで効果的な周知を図ること。なお、受託者が保有するホームページを以てこれに替えることができる。